

平成29年度 事業計画

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

I. 観光宣伝事業

1 誘致プロモーション活動

(1) 魅力的な観光素材・旅行商品の提供

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録、竹内街道の日本遺産登録に向け、堺の歴史文化、伝統産業等の豊富な観光資源の有効活用とブラッシュアップに加え、観光関連施設と連携し、多様化する観光客のニーズ対応した食事プランや土産物等の商品開発を行うとともに、魅力的な観光素材の提供・ものづくりや先端産業など堺ならではの産業観光を推進します。

特に本年度は百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産国内推薦を受ける可能性が高いことから、実際には見ることができない仁徳天皇陵古墳の全景を最先端のバーチャル（疑似体験）技術を導入し臨場感あるCG画像等で観光客へ提供する「ウェアラブルを利用した仁徳天皇陵古墳VR映像ガイド事業（仮称）」を新規に取り組んで参ります。

また、観光施設関係者との連携強化を軸にしたおもてなしの向上、ワンストップサービスの充実、堺観光周遊バス助成金制度を活用したバスツアーの造成に向けた提案等、旅行会社への積極的な誘客プロモーションを実施することで誘客促進を図ります。

更に地域限定旅行業の登録を行い、着地型旅行商品の造成と販売も試みます。

<堺観光周遊バス助成金制度平成28年度実績>

	バス台数(台)	送客人数(人)	助成金額(円)	CPA(円)	備考
1. バス助成金対象実績					
平成26年度	502	14,423	16,537,000	1,147	
平成27年度	566	17,325	18,095,000	1,044	
平成28年度	284	8,322	6,510,000	782	
2. バス助成対象外実績					
平成26年度	集計なし	14,756	-	-	
平成27年度	614	25,785	-	-	大阪満喫CPN絡みの実績含
平成28年度	469	15,959	-	-	
3. バス助成金対象+バス助成対象外実績の合計					
平成26年度	502(助成対象のみ)	29,179	16,537,000	567	
平成27年度	1,180	43,110	18,095,000	420	大阪満喫CPN絡みの実績含
平成28年度	753	24,281	6,510,000	268	

注) CPAとは、利益につながる成果を1件獲得するのにかかるコストのこと。

CPA=助成金額÷送客人数

大阪魅力満喫キャンペーンとは、平成27年9月1日から平成28年1月31日の間に実施された大阪府内の観光施設を周遊するツアーやエンターテインメント施設・劇場・文化施設等のチケットを通常価格から最大50%引きで利用できるよう助成する施策のこと。

平成 28 年度は助成金の原資が半減した関係で、5～11 月迄の 7 ヶ月間、「堺まつり」「堺秋の文化財特別公開」「利晶の杜 2 周年記念イベント」以外の日帰りバス助成申請の受付を一時休止した結果、送客人数は前年比 56%と落ち込んだが、CPA は大きく改善された。

(2) 教育旅行誘致プロモーション

堺市の宿泊客誘致策の一環として、堺ホテル協会や大阪観光局・JR 西日本等と連携を図り、教育旅行の誘致推進事業を展開します。堺打刃物や茶の湯&和菓子といった伝統産業に加え、大阪府立大学植物工場研究センター等の先端産業観光を組み入れ、他地域と差別化を図ることができる「堺ならではの」魅力を発信します。また、関西の中でも大阪を訪れる修学旅行が多い地域にターゲットを絞り、年間数回のセールスプロモーションを展開していきます。

(3) インバウンド(訪日外国人観光客) 誘致の推進

2016年に2,403万人と過去最高を記録した訪日インバウンドの増加基調に伴い、関西への来訪者、関西国際空港の利用者も増加傾向にある中で、地理的に近く、かつ堺市とも繋がりが強い中国・韓国・台湾・香港を重点国・地域として位置づけ、堺市と独自の交流のある東南アジア、オーストラリア及びアメリカを新たなターゲットとなり得る市場として位置づけます。

海外でのプロモーションに関しては、大阪観光局や関西国際観光推進本部、関西美食ツーリズム推進協議会等と連携したビジット・ジャパン地方連携事業（個人旅行者を対象にした現地プロモーション、現地旅行エージェントやマスメディア訪問と商談会）等を実施することで、堺観光の魅力周知に務めます。

国内では、前述した関係団体とのビジット・ジャパン地方連携事業による訪日ファムトリップの実施と関西国際空港に降り立つ、或いは大阪市内に宿泊している外国人個人旅行者への多言語版の堺観光ガイドブック等のパンフレット配架を図ることで、堺市への誘客を図ります。また、団体インバウンド向けに堺観光周遊バス助成金制度を活用し、在日ランドオペレーターセールスを強化します。

(4) 地域ブランドの醸成に向けた取組

首都圏・中京圏・九州エリアを中心に、旅行会社、鉄道事業者等との共同キャラバン実施や広告展開を行うと共に、ツーリズムEXPOジャパン等の国内旅行博への出展を通じ、百舌鳥・古市古墳群を中心とした地域の魅力を積極的に周知します。

また、首都圏や中部圏等のマスメディア（新聞社等）とタイアップし、堺ゆかりの人物（千利休、与謝野晶子）や百舌鳥古市古墳群などをテーマとした文化講座や紀行講座等を実施することで堺ファンを増やし、誘客促進に繋がります。

(5) 各種集客事業等との連携

鉄道事業者や周辺自治体及び各種団体と連携し、多様な集客事業を展開することにより、堺観光の魅力アップとPR強化を図ります。

①「おいでよ堺21実行委員会」事業への参画

- ・春季堺文化財特別公開 4月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
- ・秋季堺文化財特別公開 11月中旬～下旬(予定)

※「おいでよ堺21実行委員会」とは

堺市、(公社)堺観光コンベンション協会、堺商工会議所、堺ホテル協会で構成されており、官民が連携することにより、堺市文化観光再生戦略プランの施策を推進し、都市の魅力の創出と地域経済の活性化に寄与することを目的とするために設立された委員会のことです。

②「西高野街道観光キャンペーン協議会」事業への参画

- ・誘客イベントPR 平成29年1月(予定)
- ・愉快・爽快・空海ウォーク 平成29年2月10日(土)

※「西高野街道観光キャンペーン協議会」とは

西高野街道が通過する市(堺市・大阪狭山市・河内長野市)及びこの事業の趣旨に賛同し、賛助する者をもって組織され、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されたことを契機に西高野街道を中心とする地域の観光魅力のPRを行うとともに、観光客の受け入れ体制の充実と観光客の誘致を促進することを目的とするために設立された協議会のことです。

③「堺大魚夜市実行委員会」事業への参画

- ・堺大魚夜市 7月31日(月)大浜公園

*上記の他にも、各種団体などからの後援・協力などの要請に基づき、観光振興の観点から適宜参画支援を行ないます。

2 観光案内所の運営

堺東観光案内所、堺駅観光案内所及び大仙公園観光案内所において、来訪者への観光案内をはじめ、季節に沿ったイベントや行事の案内、観光レンタサイクルの貸出し、協会商品や堺市優良観光みやげ品のPR及び販売も行っています。

3観光案内所では、平成25年12月に日本政府観光局〔JNTO〕外国人観光案内所(ビジット・ジャパン案内所)の認定を受け、平成26年度にOsaka Free Wi-Fiを設置するなど、利用者へのおもてなしの構築に努めてまいりました。さらに堺駅・大仙公園観光案内所では平成28年12月18日より観光庁の「外国人観光案内所の設置・運営のあり方指針」を元に振り分けられた認定区分でカテゴリー2への昇格が認められました。この昇格には案内所に英語対応できるスタッフを常時配置することをクリアする条件が求められましたが、当協会として外国人旅行者が安心して旅行することができる環境作りへの取り組みを進めることにより昇格が認められたものです。

案内所では、韓国、中国、台湾、などアジア圏からの観光客が多く、接客に加えパンフレットやウェブサイト等での多言語対応が喫緊の課題であり、旅行者ニーズに応える必要があります。

今後も、多くの来訪者に堺観光を満足していただき、「再び堺を訪れたい」と思っただけのように、従来以上に「おもてなしの心」をもって接客・運営に努めてまいります。

① 堺東観光案内所（堺市役所前 博愛ビル1階） 面積：230㎡

堺観光の出発地点としてよく利用され、多くの人々が訪れる場所。堺市役所高層館2階展望ロビーに最も近く、堺の観光情報の発信起点となります。案内所は、観光案内業務や優良観光みやげ品の販売などを実施し、観光に便利なおもてなしチケットや豊富な種類のパンフレットを揃えています。堺市内に来られるお客様のサポートを行っています。

また、南海高野線堺東駅及びJR堺市駅において、堺東観光案内所へのアクセスや問い合わせ先等を告知板で案内、周知を行っています。今後も市役所の側という立地を生かし、国内外よりいらっしゃる様々なお客様から愛される観光案内所を目指します。

なお、堺東観光案内所が入居している博愛ビルが建て替えを行うため、この場所での案内業務は9月30日までを予定しています。

② 堺駅観光案内所（南海堺駅ビル1階・2階） 面積：1階263.15㎡ 2階30.48㎡

産業観光やスポーツコンベンションが行われる「グリーンフロント堺」や「J-GREEN堺」などが立地する大阪湾臨海部に最も近い観光案内所です。また、関西国際空港に直結の南海本線堺駅舎ビル内に位置することから、外国人観光客も多く訪れ、利用されています。

1階案内所では、主にレンタサイクルの貸出しや土産品の販売、観光案内に関する映像を流すほか、堺を身近に感じることができるスペースとなっています。

2階案内所では、堺駅西口改札横という駅直結であり、観光客の方々に観光案内や公共交通機関案内をスムーズに行うことができるスペースとなっています。

今後、増加すると見込まれる外国人観光客に対するきめ細かなサービスが提供できるように、観光案内機能の強化に努めます。

③ 大仙公園観光案内所（大仙公園前レストハウス内） 面積：23.7㎡

堺市が世界文化遺産登録をめざす百舌鳥・古市古墳群の仁徳天皇陵古墳に近いことから、広範方面からの来訪者があります。

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の機運醸成の高まりとともに、多くの来訪者に対する案内所の機能強化に努めます。

●各観光案内所来訪者数 比較 (参考)

(単位:人数)

	堺東	大仙	堺駅	合計	前年比
25年度	20,637	13,956	20,336	54,929	98.4%
26年度	20,985	14,049	19,988	55,022	100.2%
27年度	19,484	15,880	21,366	56,730	103.1%
28年度	17,208	12,323	16,054	45,585	80.4%

※25～27年度 4月～翌3月末までの統計

※28年度 4月～翌3月末までの統計 (ただし3月はH27年度実績)

●外国人来訪者数 (参考)

(単位:人数)

	堺東	大仙	堺駅	合計	前年比
27年度 (4月～翌3月)	775	389	3,531	4,695	127.3%
28年度 (4月～翌3月)	709	388	2,742	3,839	81.8%

※ただし平成28年度3月分はH27年度実績

●国・地域別外国人来訪者数 ベスト5 (参考)

(単位:人数)

	堺東	大仙	堺駅	合計
中国	78	27	306	411
韓国	86	47	267	400
台湾	68	64	267	399
インドネシア	6	23	227	256
アメリカ	51	21	173	249

(平成28年4月～平成29年3月末までの統計)

3 堺市役所高層館21階展望ロビー

年間約25万人以上が訪れる堺の絶景が楽しめる観光スポットです。観光ボランティアガイドを常駐させて、来訪者への堺の情報の提供及びおすすめ観光ルートの案内を行っています。また、堺の歴史文化を紹介するコーナーでは、堺市が世界文化遺産登録をめざしている百舌鳥古墳群や千利休と茶の湯、火縄銃、堺の伝統産業等が紹介されています。このほか、堺の名所である古墳の形をしたカレー等のオリジナルメニューを提供する喫茶コーナーもあり、堺観光の基点となる重要な役割を担っています。

また、夜間も夜景をバックにしたコンサートを開催するなど、今後も展望ロビーを活用したPR活動を展開していきます。

(年間来場者数)

平成25年度	271,800人
平成26年度	278,308人
平成27年度	281,944人
平成28年度	254,058人(見込み)

①観光案内機能

NPO法人堺観光ボランティア協会に委託し、定点ガイドを配置します。

②憩いとサービス機能

堺の観光スポットやグルメを案内するパンフレット類、展示パネル等を設置し、情報発信を行います。また、喫茶コーナーを委託運営し、来場者がくつろげる場所を提供します。

③集客促進機能

音楽コンサートや市民参加型イベントなどの場としての利用を促進します。

また、テレビ番組の撮影やロケ地として積極的に受け入れ、堺の魅力を発信します。

4 情報発信の充実と強化

(1)協会ホームページのリニューアル

今年度上期を目途に、協会ホームページ「堺観光ガイド」の日本語ページを全面的にリニューアルを行い、ウェブサイトのスマートフォン対応やアプリとの連携をはじめ、ユーザーの利便性向上に繋がる新たな機能追加等の改修を行います。

(2)各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

各種メディア・媒体に観光情報及びイベント情報、画像を提供し、効果的な情報発信ができるよう提案します。また、「堺フィルムコミッション実行委員会」に参画し、映画、テレビドラマ、情報番組等の制作支援を行ない、広く堺の都市魅力の向上と誘客促進に努めます。また、制作会社のニーズに対応した支援を行ない、撮影誘致を促進することで地域経済の活性化を図ります。

平成28年度の主な実績

- ・映画「追捕～MANHUNT～」(香港)(メディアアジア)
- ・映画「嘘八百」(ギャガ)
- ・映画「校庭に東風吹いて」
- ・映画「彼女がその名を知らない鳥たち」
- ・テレビ「新日本風土記」(NHK) その他

(3) 堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」の活用

堺の観光PRを積極的に行い、より一層の堺の魅力発信と誘客促進に努めていくことを目的に公募している、堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」と共同で、JR西日本や関係団体等と連携したイベント等に参加し、さらなる市外からの観光誘客促進を図ります。

平成28年度の主な実績（主要市外イベント）

- ・ JR西日本「旅ミルン（岡山）」（H28.7.2～7.3）
- ・ 大分七夕まつり（H28.8.5～8.7）
- ・ ツーリズムEXPOジャパン（H.28.9.23～9.25）
- ・ NAMBA LAND HALLOWEEN 2016（H.28.10.29～10.30）
- ・ JR西日本「九州新幹線で関西へいこう！観光キャンペーン」（H29.1.27～1.28）
- ・ 旅まつり名古屋2017（H29.3.18～3.19）

(4) パンフレット等の作成

堺の「茶の湯文化」を海外の方にもより深く理解していただけるよう、「堺市茶室」（仲庵・黄梅庵）パンフレットの多言語版の作成、「与謝野晶子探訪マップ」、「もずふるレンタサイクル」案内パンフレットの作成など、各種印刷物の内容を充実し、堺の魅力発信に努めてまいります。

また、「おいでよ堺21実行委員会」で作製する「観光マップ」を、宿泊施設や会員店舗に配架し、堺の観光を広範にPRしてまいります。

(5) 堺観光キャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」は、堺の魅力発信のため、堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」とともに市内外のイベントへ積極的に参加し、堺観光の誘客促進活動を行っています。

<参考>

平成28年度の主なPR実績（市内外イベント抜粋）

- ・ JAFデー大阪湾周遊クルージング（H28.5.3）
- ・ 第18回路面電車まつり（H28.6.11）
- ・ JR西日本「旅ミルン（岡山）」（H28.7.2～3）
- ・ 水☆ふえす 2016（H28.7.24）
- ・ シティプラザ大阪10周年記念イベント（H28.7.31）
- ・ 堺大魚夜市（H28.7.31）
- ・ 中区民フェスタ（H28.8.20）
- ・ スルッとKANSAIバスまつり（H28.9.25）
- ・ 第43回堺まつり（H28.10.16）
- ・ 堺商人まつり（H28.10.16）



- ・なんばカーニバルモール ハロウィンイベント (H28.10.30)
- ・福岡観光キャンペーン (H29.1.27～28)
- ・堺刃物まつり (H29.2.11～12)
- ・泉ヶ丘グリーンフェスタ (H29.3.12)

5 都市交流等促進事業

(1) 国内友好都市や政令指定都市との交流

種子島「鉄砲まつり」や大都市観光協会連絡協議会へ参加し、国内友好都市や政令指定都市との交流活動を行ないます。

(2) 文化観光都市交流事業実行委員会への参画

お茶の文化を持つ金沢市および高松市と共同で都市魅力を高める取組を行います。

6 その他の観光宣伝事業

(1) 公的機関が実施する観光事業と連携した誘客増進

① 堺市茶室「伸庵」：呈茶料金の 20%OFF

- ・スルッとKANSAI (2day3day パス) チケット
- ・JAFカード (日本自動車連盟)
- ・堺おもてなしチケット (阪堺拡大版・南海バス拡大版)
- ・なにわなんでも大阪検定合格者 (大阪商工会議所)

(2) 観光みやげ品の推奨及び販売等

① 堺市優良観光みやげ品の推奨

昨年度、新たに認定された「第25回堺市優良観光みやげ品」を市内外にパンフレットや協会HP等で情報発信するとともに、登録店舗と情報共有を図り、各種イベントへ参加、パンフレットの配布など、連携を強化してまいります。また、観光案内所での販売や「堺観光周遊バス助成制度」と連携し、市内を訪れる観光客への販売促進にも努めます。

② 魅力ある協会商品の開発

協会キャラクターの「ザビエコくん」グッズ及びディズニーキャラクターを活用したご当地グッズの販売を観光案内所で行うとともに、従来商品に加え、より魅力的な協会商品の開発に取り組み、堺市産業振興センターでの展示や各観光案内所での展示販売を行い、観光PRの強化と収益増進に努めます。

7 「茶の湯」文化の振興

茶の湯を大成した千利休生誕の地として、来訪者に「茶の湯」によるもてなしを行うとともに、堺から茶の湯文化を発信します。

呈茶事業

茶室「伸庵」の立礼席において、より一層「茶の湯」文化に親しんでいただけるよう、お点前の披露を行います。また、海外の方にも茶の湯を楽しんでいただける

よう、パンフレットなど多言語対応に努めてまいります。

8 NPO法人堺観光ボランティア協会との連携

観光協会とボランティアガイド機能を持つ組織は車の両輪であり、さらに連携を密にする必要があると考えています。

NPO法人堺観光ボランティア協会には堺の歴史・文化の魅力を語ることができる観光ガイドが多数在籍しており、協会へ依頼がきた際にツアーを組み、旅行プランの一環や外国人団体客の受け入れを整備し、着地型観光を実践していきます。

(1) 観光バスツアーガイド

観光バスツアーへのボランティアガイド同乗を推進し、お客様の観光ニーズの共有化を図ることで、ツアー参加者の満足度の向上を目指します。

(2) 定点ガイド

引き継ぎ仁徳天皇陵古墳、市役所高層館21階展望ロビーに加え、南宗寺、清学院など駅から少し離れている人気スポットや千利休屋敷跡、堺市内3案内所など主要施設にも配置。ガイドは菜の花カラーのベストを着用しており、観光客の方へガイドだと分かりやすい格好で対応しています。

9 観光レンタサイクルの運営

堺東・堺駅・大仙公園の各観光案内所及び自転車博物館サイクルセンター、堺ホテル協会加盟の一部ホテルで観光レンタサイクルの貸出しを行っています。電動アシスト自転車に加えスポーツ型自転車や子供用自転車など、豊富な車種と台数が揃っています。

また、平成28年11月19日から「もずふるレンタサイクル」事業を開始しました。この事業は、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を目ざす堺市・羽曳野市・藤井寺市と当協会の共同事業で、電動自転車で快適に古墳めぐりを楽しんでいただくために実施します。貸出し施設は、堺市（大仙公園観光案内所・堺東観光案内所）・羽曳野市（古市駅前駐輪場）・藤井寺市（土師ノ里駅前駐輪場）の4施設で、乗捨てを可能とします。

10 観光周遊バス「堺まち旅ループ」の運行

「さかい利晶の杜」へのアクセス性と堺観光の二大戦略拠点である仁徳天皇陵古墳周辺エリア・旧市街地エリアの周遊性の向上を図るため、引き続き、南海バス(株)との共同事業として、観光周遊バスを運行します。これにより、観光資源のネットワーク化を図り、観光客の市内周遊の促進を図ります。

また、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦の状況に応じて、見直しを検討していきます。

<運行便数> 土・日・祝 1時間あたり2便

<運賃> 大人220円/小人110円

<チケット>

堺おもてなしチケット

- ・ 阪堺拡大版 大人 700 円／小人 350 円
有効区間：阪堺電車／全線 南海バス／堺市エリア内
- ・ 南海バス拡大版 大人 500 円／小人 250 円
有効区間：阪堺電車／堺市内エリア（我孫子道～浜寺駅前）
南海バス／堺市内のワイドエリア

II. 堺まつり事業

《第44回堺まつり》

「第44回堺まつり」では、堺が誇る1600年の歴史と文化を中心に堺をPRするとともに、堺市が平成31年の世界文化遺産登録をめざしている百舌鳥・古市古墳群の機運醸成を図っていきます。

また、堺まつりと同日開催している各種イベント（堺商人まつり、堺山之口商店街、さかい利品の杜、ふとん太鼓前夜祭）などと連携し、にぎわいの創出を図るとともに、堺の歴史・文化を、市内外へ広く情報発信していきます。

1 大パレード

(1) 日 時

10/15（日）11:00～15:30

(2) 場 所

大小路筋（シンボルロード）

(3) 内 容

大テーマ「1600年の〔堺遺産〕に会うまつり」をもとに、堺の歴史・文化を「古墳期」「中世」「近世」「近代」「現代」の時間軸で再現します。

また、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の機運醸成が図れる内容を盛り込むとともに、パレード全体のクオリティーアップを図ります。

2 利休のふるさと堺大茶会

(1) 日 時

南宗寺会場 10/14（土） 9:00～15:30

大仙公園会場 10/15（日）10:00～15:30

(2) 場 所

南宗寺山内（堺区南旅籠町東3丁1-2）

大仙公園内（堺区百舌鳥夕雲町2丁）

(3) 内 容

①南宗寺会場

三千家の協力による本席、野点席を催します。

②大仙公園会場（堺市茶室「伸庵」含む。）

大学・幼稚園の協力による野点席をはじめ、堺市茶室「伸庵」では煎茶団体の協力による煎茶席を開催します。また、会場の雰囲気盛り上げるために、和菓子や抹茶の販売を実施します。

3 前夜祭

(1) 日 時

10/14 (土) 17:30～20:00

(2) 場 所

堺市産業振興センター・イベントホール

(3) 内 容

堺市商店連合会との共催で開催します。民族舞踊などのパフォーマンスをはじめ、メインとなる催しについては、話題性と集客性の高いステージを企画します。

なお、堺まつりふとん太鼓連合保存会による前夜祭について、昨年は大小路筋（市役所前）で実施することができ、本年も同場所での開催ができるように調整を行っていきます。

4 その他

(1) 事前PR活動の展開

広報さかいやポスター、総合ガイドブックに加え、電車の中吊り広告を実施します。また、メディアへの露出を図るため、タイムリーで積極的なマスコミへの情報発信に努めるとともに、ホームページやフェイスブック、イベント情報配信サービスなどを活用し、広く市内外への情報発信を検討します。

(2) シャトルバスの運行

市民や観光客が堺まつりを気軽に楽しめるように、大パレードへは「美原・新金岡ルート」と「泉ヶ丘・深井ルート」の無料送迎シャトルバスを運行します。

Ⅲ. コンベンション事業

堺市にはJ-GREEN堺をはじめ多数のスポーツ施設があり、堺のコンベンション事業振興にとって、スポーツコンベンションは重要な位置付けとなっております。

2019年のラグビーワールドカップ・2020年の東京オリンピック・2021年の関西ワールドマスタースゲームズ2021開催を念頭に、日本屈指の施設であるJ-GREEN堺を軸とした国際レベル・全国大会規模のスポーツコンベンションの更なる誘致拡大を目指します。特にワールドマスタースゲームズについては、4月に開催されるオークランド大会に職員を派遣し本番の雰囲気や現場の受入体制、観光誘客への取組みなどを視察してまいります。

また、学術・文化コンベンションにつきましては、昨年度2月末に開催した「堺MICEデスティネーション・ショーケース」に参加した協会会員や堺ホテル協会など地元関係団体とアライアンスを組み、大阪府立大学を中心に堺市周辺の大学等へのセールスを強化し、引き続き誘致を推進してまいります。

1. コンベンション誘致事業

大型の学術・文化コンベンションおよび国際学会の誘致拡大を目的として「堺コンベンション開催助成金制度」を改訂し、一定条件を満たす学術・文化コンベンションおよび国際学会への支援を拡大します。逆に、J-GREEN堺を会場とするスポーツコンベンションについては、「助成金制度」がコンベンション誘致の動機付けにつながらないことから、全国大会・国際大会以外の一般大会を助成対象からはずすこととします。

この「助成金制度」や協会作成の冊子「堺コンベンションガイド」を活用して、大学や企業、堺ホテル協会等の関係団体・機関と連携し、主催団体や旅行会社等へのエクスカージョンを含めたプロモーションやセールス活動を行うとともに、大阪MICEやIME等の商談会・国内イベント等へも参加し、誘致活動を推進します。

また、今までに蓄積したネットワークや知識・情報を有効に活用した誘致・支援活動を行い、経済波及効果の大きい宿泊ビジターやリピーターの獲得を図ることにより、地域経済の活性化や文化振興に繋がるコンベンションを誘致します。

<実績>

- ・コンベンション開催補助金制度の利用数（延べ宿泊数）

平成27年度	62件	29,280人
平成28年度	67件	31,000人（平成29年3月3日現在予測数値）
（前年比、件数：108% 延べ宿泊人員：105.8%）		

2. コンベンション開催支援

堺市で開催されるコンベンション誘致を成功に結び付けるために、開催団体や参加者に対して各種支援サービスを実施します。

(1) 計画・準備段階での支援

- ①会場や宿泊施設、観光等に関する資料の提供
- ②開催会場等の事前視察の受入れ
- ③会場や宿泊施設等の確保・調整
- ④堺コンベンション開催助成金制度の紹介案内
- ⑤後援名義の依頼や行政との連絡調整
- ⑥開催コンベンションの広報
- ⑦必要関連事業者の紹介

(2) 開催中・開催後の支援

- ①観光パンフレット等の提供
- ②コンベンションバッグの提供
- ③アフターコンベンション、ユニークベニュー等の企画・手配
- ④観光案内デスクの設置補助や土産品販売の出店等の調整

3. 関係団体との連携強化

主催者となる大学、企業、堺ホテル協会等の関係団体・機関及びコンベンション関係団体のJ N T O（日本政府観光局）、J C C B（日本コンgresコンベンションビューロー）、O C T B（大阪観光局）、近畿コンベンション連絡会などとの連携を強化し、コンベンション誘致のノウハウを蓄積するとともに、国内外のコンベンション情報の交換も行います。

また、「堺M I C E デスティネーション・ショーケース」に参加した協会会員および堺ホテル協会等と連携した誘致活動を目的に「堺M I C E ビジネス・アライアンス」を立ち上げ、参画事業者を募ります。

IV. 茶室管理事業

堺市茶室における管理運営の受託

堺市が所管する堺市茶室「黄梅庵」、「伸庵」及び庭園（堺区百舌鳥夕雲町2丁・大仙公園内）の管理運営を行います。また、外国人の方にも茶室の魅力を伝えるための多言語版パンフレットをもって誘致に努めてまいります。

また、「黄梅庵」、「伸庵」を有効に活用するために、茶の湯プログラムの提供が可能かについて博物館に提案をしていきます。